

News Release

2026年1月5日
株式会社日本政策投資銀行

(株)常陽銀行との協働による ファンドの設立について

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、株式会社常陽銀行（本社：茨城県水戸市、代表取締役頭取：秋野哲也、以下「常陽銀行」という。）と共同して「いばらき花めく投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」という。）を組成しました。

当ファンドは、茨城県およびその近隣エリアにおいて、成長資金・資本増強・事業承継といったニーズを持つ企業を対象に、幅広い顧客基盤を有する常陽銀行と、優先株や劣後ローンなど多様な金融サービスのノウハウを有するDBJが連携し、資本性ローンや優先株式等の資本性資金の手法を活用することで、地域企業の成長を支援するものです。

DBJは、当ファンドを通じて地域企業への成長資金の供給を行うことが、地域経済の活性化や地域企業の競争力強化に資するものとして、「特定投資業務」（注）を活用し、当ファンドへの支援を行うことといたしました。

DBJは、今後とも「特定投資業務」を通じた成長資金に係る市場の発展や地域経済の活性化、競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

（注）「特定投資業務」とは、民間による成長資金の供給の促進を図るため、国からの一部出資（産投出資）を活用し、企業の競争力強化や地域活性化の観点から、成長資金の供給を時限的・集中的に実施することを企図して設けられたものです。

【お問い合わせ先】

企業投資第3部 電話番号 03-3244-1351

[当ファンドの概要]

名称	いばらき花めく投資事業有限責任組合
設立	2026年1月1日
目的	地域企業の持続的な成長をリスクマネー供給を通じて支援し、地域の活性化を目指す
ファンド総額	20億円
出資者	無限責任組合員 (GP) : DBJ 地域投資株式会社 有限責任組合員 (LP) : 株式会社常陽銀行 株式会社日本政策投資銀行
存続期間	10年 (最大2年間延長可能)

[運営会社の概要]

名称	DBJ 地域投資株式会社
資本金	7百万円
所在地	東京都千代田区
株主	株式会社日本政策投資銀行

[ファンドのスキーム図]

